

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	運動障害性構音障害		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	二年次・三年次		学期及び曜時限	通年 金曜1限 他	教室名	404/405教室
担 当 教 員	西村 祐一	実務経験と その関連資格	急性期から生活期病院にて5年間実務経験あり。			
《授業科目における学習内容》						
運動障害性構音障害の概念と種類・特徴、また検査から訓練実施についての基本的知識を習得し、検査演習を通して検査結果の考察、訓練計画の立案、訓練の演習を行ない、実際の臨床に即した知識・技術を習得する。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(100点)で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
【教科書①】「標準言語聴覚障害学 発声発語障害学」医学書院 【教科書②】「ディサースリア臨床標準テキスト」医歯薬出版 配布資料						
《授業外における学習方法》						
授業後のレポート課題、および検査練習						
《履修に当たっての留意点》						
2年次に30時間、3年次に30時間を履修する。3年次の講義終了後に行われる定期試験によって評価し、科目認定を行う。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	構音障害の概念と分類について理解し、説明できるようになる。	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	運動障害性構音障害の概念と分類			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	上位運動ニューロンと下位運動ニューロンについて理解し、説明できるようになる。	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	上位運動ニューロンと下位運動ニューロン			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	発声・発語にかかわる筋肉について理解し、説明できるようになる。	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	発声発語にかかわる筋肉			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	発声・発語にかかわる神経について理解し、説明できるようになる。	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	発声発語にかかわる神経			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	原因疾患とタイプ分類について理解し、説明できるようになる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	原因疾患とタイプ分類			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	タイプごとの発話特徴について理解し、説明できるようになる。	教科書① 教科書② 配布資料	テキストによる自主学習
		各コマにおける授業予定	タイプごとの発話特徴について		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	検査の内容を理解し、実施できるようになる。	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	運動障害性構音障害の評価(短縮版)		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	検査の内容を理解し、実施できるようになる①	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	SLTA-ST		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	検査の内容を理解し、実施できるようになる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	標準ディサースリア検査 (発話の検査)		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	検査の内容を理解し、実施できるようになる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	標準ディサースリア検査 (呼吸機能・発声機能・鼻咽腔閉鎖機能の検査)		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	検査の内容を理解し、実施できるようになる④	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	標準ディサースリア検査 (運動範囲・交互反復運動での速度・筋力)		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	症状のまとめ方、レポートの書き方について理解できる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	結果のまとめ方、考察の仕方について		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	訓練方法について理解し、実施できるようになる。	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	検査⑥		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	訓練方法について理解し、実施できるようになる。	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	タイプ別の訓練方法		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	訓練方法について理解し、実施できるようになる。	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	機能訓練と発話訓練		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	構音障害の種類と分類、障害構造を理解することができる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	構音障害の種類と分類、障害構造		
第17回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	ディサースリアのタイプごとの原因疾患と神経筋機能の病態特徴を理解できる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	ディサースリアのタイプごとの原因疾患と神経筋機能の病態特徴		
第18回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	発声発語器官の運動機能障害を理解できる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	発声発語器官の運動機能障害		
第19回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	運動系の基礎を理解できる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	運動系の基礎理解		
第20回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	球麻痺と偽性(仮性)球麻痺の違いを説明できる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	運動系の障害、球麻痺と偽性(仮性)球麻痺		
第21回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	ディサースリアのタイプごとの発話特徴を理解して、説明できる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	ディサースリアのタイプごとの発話特徴とプロフィール		
第22回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	ディサースリアの評価と検査の目的と手技を理解できる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	ディサースリアの評価と検査		
第23回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	標準ディサースリア検査を理解して実施できる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	標準ディサースリア検査の実際		
第24回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	標準ディサースリア検査を理解して実施できる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	標準ディサースリア検査の実際		
第25回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	標準ディサースリア検査を理解して実施できる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	標準ディサースリア検査の実際		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第26回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	標準ディサースリア検査を理解して実施できる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	標準ディサースリア検査の実際		
第27回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	検査結果を考察できる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	標準ディサースリア検査の結果のまとめ方		
第28回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	検査結果をまとめることができる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	標準ディサースリア検査の結果のまとめ方		
第29回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	ディサースリアの言語治療を理解して実施できる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	ディサースリアの言語治療		
第30回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	ディサースリアの言語治療を理解して実施できる	教科書① 教科書② 配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	ディサースリアの言語治療		